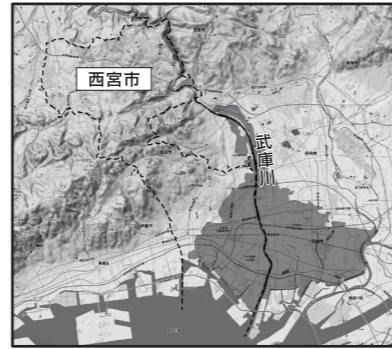


総事業費420億円の武庫川総合治水対策が始まりました。 (県民局出前講座のご案内)

平成23年、兵庫県は「武庫川水系河川整備計画」を策定し、20年間にわたる治水、利水、環境、維持管理などの目標と具体的な整備内容を定めました。今後は、この計画に基づいて総合的な治水対策を進めていきます。この対策を全て実施することにより、武庫川下流部の築堤区間において、戦後最大洪水である昭和36年6月27日洪水と同規模の洪水の流量を安全に流下させることができますようになります。※図は、河川整備の基本となる降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域。

兵庫県阪神南県民局では、武庫川の新しい事業計画に関する出前講座を平成23年7月1日から実施しており、平成24年12月までに、西宮市、尼崎市各地域で21回開催しています(県民局側からの実施を含めると65回)。あまり知られていませんが、武庫川総合治水対策は、総事業費420億円、平成42年度完了予定という長期にわたる大規模な事業です。以下をご覧の上、是非ともお申し込み下さい。



■武庫川の浸水想定区域

概要、申込方法等

(1) 実施日時

原則として、平日の午前10時から午後5時までの間の1時間30分程度(講座と意見交換含む)とします。(これ以外をご希望の場合は別途ご相談ください。)

(2) 実施場所

会場の確保は申込団体でご用意いただき、会場の使用料が必要な場合は申込団体で負担してください。

(3) 実施対象

阪神南地域内の、原則として概ね15人以上の団体、グループとします。ただし、次のいずれかに該当する場合は、対象外とします。
●政治、宗教、営利、交渉を目的とすると認められるとき。
●その他県政出前講座の目的に反し、講師の派遣が適当でないときと認められるとき。

(4) 講師の派遣

講師の派遣にかかる費用は無料です。

(5) 申込方法

県政出前講座を希望される団体の代表者は、実施希望日の概ね1ヶ月前までに日時及び内容などについて、下記お問い合わせ先にご相談下さい。

部署名: 阪神南県民局 西宮土木事務所武庫川対策室
TEL: 0798-39-6145 / FAX: 0798-34-3097
Eメール: nishinomiyaoboku@pref.hyogo.lg.jp

「はるかぜの集い」のご案内

本年のはるかぜの集いは、衆議院議員選挙のため、4月に延期することとなりました。お忙しい時期かと存じますが、是非とも皆様お誘いあわせの上お越しくださいませ。

また次号で改めてご案内しますので、よろしくお願い致します。

日時: 4月14日(日)11時から 会費: 7000円
場所: ノボテル甲子園 甲陽の間 講師: 未定

お問い合わせ 大前はるよ事務所 担当: 津田 0798-35-7777までご連絡ください。

☐お問い合わせ、はるかぜ通信のバックナンバーをご希望の方は『大前はるよ事務所』まで

大前はるよ事務所 〒663-8244 西宮市津門綾羽町2-3 TEL / 0798-35-7777 FAX / 0798-35-7778 e-mail / info@haruyo25.jp	ブログ	http://profile.ameba.jp/oomaeharuyo/
	ホームページ	http://haruyo25.jp/
	FaceBook	http://www.facebook.com/haruyo.oomae
	兵庫県HP	http://web.pref.hyogo.lg.jp/

はるかぜ通信

兵庫県議会議員 大前はるよの県政報告

News Harukaze vol.7

兵庫県議会議員 大前はるよ



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。衆議院選挙を経て、日本の政治も新たな体制で新しい一年が始まりました。

今回ははるかぜ通信は、12月定例会での一般質問を中心に報告致します。歴史を学び、次の世代のために出来ることを考え、選択と集中を進めることを意識してテーマを選択しました。先行き不透明な社会とはいいますが、いつも時代は先がわからなくて当然だと思います。今回、昭和10年～20年代の日本やアジアの状況を調べる中で、当時の不安定な状況を想像し、あらためて現代がいかに豊かで平和であるかを感じました。

一方で、私自身も含め、日本全体がこの平和に慣れてしまっている状況のまずさも感じました。私は昭和59年生まれです。自分自身の昭和の記憶はほとんどありません。石器時代や戦国時代は学んでも、昭和史は学校教育の中で学ぶことがほとんどないまま、社会に出ているのが日本の現状です。今の日本の平和や豊かさを自覚し、次の世代へ繋ぐ責任を国民が自覚するためにも、昭和史をきちんと学校教育で学ぶことが必要であると改めて強く感じました。

これから益々社会のグローバル化が進む中で、お互いの国の歴史を理解し、若者が教養とアイデンティティを持って、力強く生きていけることが大切だと思います。私自身も常に成長を目指し、これからも頑張って参りますので、今後ともご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い致します。

末筆になりましたが、皆様のご健勝をご多幸を心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成25年1月 大前はるよ

大前繁雄元衆議院議員 旭日中綬章叙勲

大前はるよの父である大前繁雄が平成24年11月、旭日中綬章を頂きました。県議会議員を21年間務めたことと、国会議員として6年間務めた功績を評価して頂いたものです。これも、今まで応援してきて下さった皆様のおかげです。誠にありがとうございました。

今後とも変わらぬご厚情賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※平成25年1月17日には宝塚ホテルで記念祝賀会を行います



大前繁雄・明子夫妻

大前はるよの経歴・プロフィール (平成25年1月現在) 昭和59年2月生まれ

- 光明幼稚園
- 津門小学校
- 仁川学院中学校・高等学校
- 辻学園調理技術専門学校
- 日本大学通信教育課程法学部 政治経済学科在学
- 有限会社 五感GOKAN勤務
- 衆議院議員秘書
- 平成21年7月県会補欠選挙当選(1期目)
- 平成23年4月県議会議員選挙当選(2期目)
- 平成21年度 農政環境常任委員会所属
- 平成22年度 総務常任委員会所属
- 平成23年度 文教常任委員会所属
- 平成24年度 警察常任委員会 副委員長
- 兵庫県セーリング連盟理事
- 兵庫県バドミントン協会副会長
- 兵庫県小学生バドミントン連盟会長
- 西宮商工会議所青年部所属
- 西宮青年会議所 所属

大前はるよの発言、議会活動はこちらから
<http://www.hyogokengikai.jp/>

大前はるよ

検索